

藤岡啓介の翻訳玉手箱 第3篇  
公開講座 プロになるぞ！！ 第4回  
コメント一覧

**“Summing Up”**

邦題には『要約すると』と『サミングアップ』の二題があります。もしモームの“Of Human Bandage (人間の絆)”を読んだなら(いや、読まなくても)、この回想録風のエッセーも必読。文章法についても語っていますよ。

**名詞句を避けて**

こういうのを翻訳では「品詞変換」というのですね。

**という程度の親戚です**

どのような付き合いがあったのか、またこの訪問で事前の連絡をどのようにしていたのか、残念ながらコリンズは書いていません。

**学術用語**

編集者や翻訳者が「学術用語」というときは文部省が制定している31専門部門の「学術用語」。主として英語を対応語として添えています。

**医者の判断が**

動詞「宣告」の主語が「判断」ですか？

**何もしない長い期間が**

主語が主語に読めない。

**見立て**

面白いことにここでは「診立て」の語法がおかしい(「見立て」は駄目)。「診立て」を使うなら、「医者の見立てで、やむなく休養をとることになったが」だな。

**は**

ここで「が」と発想したらどうだったかな。

**Cobuild English Dictionary**

普通Cobuildといっている辞書で、新しい文法、語用論、コーパスを用いた語義、例文の編集と、従来にない画期的な方針で作られた辞書。1987年に初版が出版され、改訂を重ねて現在第5版。

**古い名称**

いろいろと手元の辞書を調べてたて焦っていたのですが、最後にみたNoah Webster's American Dictionary of The English Language (初版復刻版)であっさりと、7.States united. Thus the United States of America are sometimes called the Union. と記述してありました。古い事象を調べるときは、古い辞書・事典が役立つことがあります。

**アメリカにおいて創造上には**

～において～には。駄目だな。

### 最も

形容詞最上級を「最も」とするから変になる。「きわめて」と置き換えると日本語の発想が変わるはずだな。

### 地球が示せる何かのように

姫、何事でござるか？

### 精神的に良いコントラストのつもりで発見されている。

困ったな。「精神的」はよく考えた上だろうけど、頂けない。

### アメリカを形作る大地

眠り姫も同様だけど「アメリカ大陸の創造されたときにできた景観」。二人とも意味は分かっているのだろうけど、翻訳ではもう一考。

### どんな場所よりも

ここでしくじったのかな？

### もし退屈で財産が保たれているのなら

何が財産なのかな？ そうか、meansだな。ここではmeanは動詞だ。前回は動詞で出ていたよ。それに、作家はよほどでない限り、だれでも理解できる平凡なことを言っていますよ。

### 体を回復させることが、私の場合、退屈することなら、

こう訳したままではなく、ここから一歩踏みださなければ。

### 親族

日常的に眠り姫は「親族」という言葉を使うのかな？ 文章だから、翻訳だからと思って「親戚」をやめたのかな？ 「てにをは」の「は」がおかしいよ。助詞を間違えると「論理」が通らない。文章を論理だよ。

### 親戚

どうして「親戚」なの？ 一貫性(consistency)に欠けるとボツだよ。

### このようにアメリカへの旅行を経験すること以外にどう考えてもさらに楽しくなるはずがない。

文意不明。なんともいうけど子供たちに話して聞かせるつもりで内容を把握しなければ。原文が分からなければ前回でぼくがやったように、数式を解くよいにして、まず文法的に文の構造を理解し、それから語義・語法を確認します。

### 地球が示せる何かのように平地で、単調で旅行者にとってつまないような景色もまた、精神的に良いコントラストのつもりで発見されている

ここも、混乱訳。

### 人物

「人物」はよかった。こういう工夫ができてくと翻訳が楽しくなるな。

### 医者の見立てで取らざる得なくなった、休養という名の、仕事もせずにぶらぶらと過ごす長い月日は、この親戚を訪ね、そうしながらアメリカの地で何が出来るか様子を見るのが、精一杯の楽しい過ごし方ではないか、と考えたのだ。

ここは解題をよく読んで改訂を。

**健全なる対照を織り成す為に**

考えたな！具体的にいえば、「私のように列車から見ている者の健康を心配してくれるかのように、打って変わった景色を見せて」。

**ホーム**

プラットフォーム、とフルで。

**配剤**

天地の話になったので「天の配剤」という言葉が現われたのですね。この部分、だれがなんといっても変えたくないな。

**ぼんやり療法**

「無活動」が気に入らないので「ぼんやり療法」としてみましたが、翻訳者の、この程度の遊びは許されるでしょう。